

# 海外体験実践演習

新たな「国際化」をアジアで体験！

21世紀は「アジアの世紀」と呼ばれており、急成長するアジアの諸外国が国際社会の鍵を握ります。こうした中で、本学科は、インドネシア、フィリピン、ベトナムの教育機関にて1年次に2-3週間の海外研修を実施しており、新入学生全員に参加を強く推奨しています。集中的な異文化体験学修や語学研修を通じて、多様な価値観に触れ、学び、考えます。ここで得た学びは4年間、さらには一生モノの財産となります。渡航にあたって、3か月間のオンライン異文化交流講座、留学準備講座を充実させ、そのほかさまざまな手続きを手厚くサポートします。



★ ベトナム・ハノイ



🇵🇭 フィリピン・セブ



🇮🇩 インドネシア・バリ

## 語学力+異文化体験

現地では語学の授業はもちろん、その国ならではの**異文化体験**の機会も設定されています。英語「を」しっかり学びたければ、フィリピン。また、異文化体験と合わせて、目的としてではなく英語「で」与えられた課題に取り組むインドネシア。そして語学に加えて異文化体験の機会を多く得たければ、ベトナム。「**なりたい自分**」に合わせて、3カ国から**希望する研修先**を選べます。

## 授業料+宿泊費支給

本プログラムで渡航し、希望する学生**全員**に現地大学の**授業料、宿泊費**を特別奨学金として**支給**します。実質的に必要なのは、渡航費、現地移動費、食費、海外旅行保険、ビザ取得費等です。留学費用が高騰する中で、こんな機会は減多にありません。本学科ならではの取り組みです。

## 充実した事前指導

事前指導として、渡航先に応じた**異文化理解**に関する講座や**オリエンテーション**などが充実！渡航先の国について学びを深めながら、留学準備講座として、現地に渡航するにあたっての注意点や心構えについても学びます。これにより、**安心して渡航**できます。

## 研修受入校



### ベトナム ハノイ国家大学外国語大学

ベトナム民主共和国ハノイ首都圏ハノイ市にある4年制国立大学。ベトナムのトップレベルの国立大学として名高く、各国の言語文化に強いことで知られています。大学が位置するカウザイ区は、ハノイ市の中でもっとも安全な地区とされます。本研修では、同大学の講師による英語の授業に参加、また様々な国内観光名所に訪れることでベトナム文化に触れることができます。加えて、同大学教員が関係する、日本との交流を促進しているサムライ教育センターの生徒との異文化交流等を行います。



### インドネシア デンパサルマハサラスワティ大学

インドネシア共和国バリ州デンパサル市にある4年制私立大学。バリ州最大級の私立大学(学生数：約14,000人)で、外国語分野に特に強いことで知られています。大学が位置するデンパサル市は、バリ州の中で最も安全な地区とされます。本研修先では、原則として、毎日午前中に同大学で英語の授業に参加し、午後は、インドネシアの言語や、バリの伝統文化、歴史遺産などについて現地実習も交えた学修を行います。



### フィリピン ラプラセブ国際大学

フィリピン共和国セブ・マクタン島に2021年に開学した政府認証の4年生私立大学。学長にはフィリピン大学の著名な教育家が就任し、世界で活躍できる高度人材の育成を目標に掲げています。大学・寮はセキュリティも万全で安心して生活できます。本研修先では、英語で英文法や英語コミュニケーション、またフィリピン文化、フィリピン語などについて学びます。また、期間中に1回、フィールドワークに参加します。

## 費用イメージ

### 大学から支給

(現地授業料、宿泊費相当)

### 参加者負担

(渡航費、海外旅行保険料等)

## 現地授業料、宿泊費相当は大学が給付

} 約150,000円～220,000<sup>※</sup> (2～3週間)

※渡航先によって負担額が異なります。さらに為替状況や、各種感染症の拡大状況、その他諸事情により、費用等が変更となる可能性があります。また、関西国際空港への移動費、現地食費、そのほか雑費等は含まれておりません。

## その他注意事項

- 1.本プログラムへ参加する1年次生全員に、「国際コミュニケーション学科海外研修奨学金」として、現地教育機関の授業料及び宿泊費相当額が給付されます。プログラムを完了された場合、本奨学金の返済は不要です。ただし、学生の意思によりプログラム参加を中止された場合等は、奨学金の返還を求めることがあります。
- 2.「海外体験実践演習」参加申込時点(2026年4月23日[木]締切予定)で、2027年6月末以降も有効なパスポートが必要となります。はやめにご準備いただくようお願いします。
- 3.プログラムの参加にあたっては、大学が指定する海外旅行保険に加入していただきます。海外旅行保険料は、プログラム費用の一部に組み込まれています。
- 4.各国、渡航可能人数には上限があります。希望者多数の場合には、授業出席状況などにより決定します。また、希望者が10名に満たない場合は、渡航先を変更することがあります。
- 5.事前・事後指導としてのオリエンテーションや留学前準備講座、最終プレゼンテーション発表会などには、必ず全員参加してください。
- 6.本紙への記載情報は、2026年2月時点での予定です。諸事情により、一部変更となる可能性があります。